

## オーストラリア・ニューサウスウェールズ州政府傘下公社(WPCA)と 都市開発と産業集積に係る協力に関する文書に署名

令和5年2月20日、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、オーストラリア連邦ニューサウスウェールズ州政府傘下のウェスタンパークランドシティ公社（以下「WPCA」）と、「西シドニー・エアロトロポリス開発の先行開発地区であるブラッドフィールドシティセンターにおける都市開発と産業集積に係る協力に関する文書（LOI: Letter of Intent）」（以下「本文書」）に署名を行いました。

UR都市機構とニューサウスウェールズ州政府は、平成30年11月に「シドニー大都市圏における都市開発の技術協力等に関する包括的な覚書（MOU: Memorandum Of Understanding）」（以下「本覚書」）を交換しています。

UR都市機構は、本覚書に基づき、西シドニー・エアロトロポリス開発を対象に、開発の計画調整を担うWPCAに対して、計画策定の支援を実施しています。

また、西シドニー・エアロトロポリス開発のリーディングプロジェクトとして、約100haの公有地を「ブラッドフィールドシティセンター」と命名し先行的に開発予定です。本文書は、ブラッドフィールドシティセンターの開発を促進するための協調分野を探究し、協力を促進することを目的としています。

UR都市機構は、本文書に基づく連携を通じて当地の都市開発の推進に寄与し、日本企業の進出機会の創出を図ってまいります。



文書署名時の様子

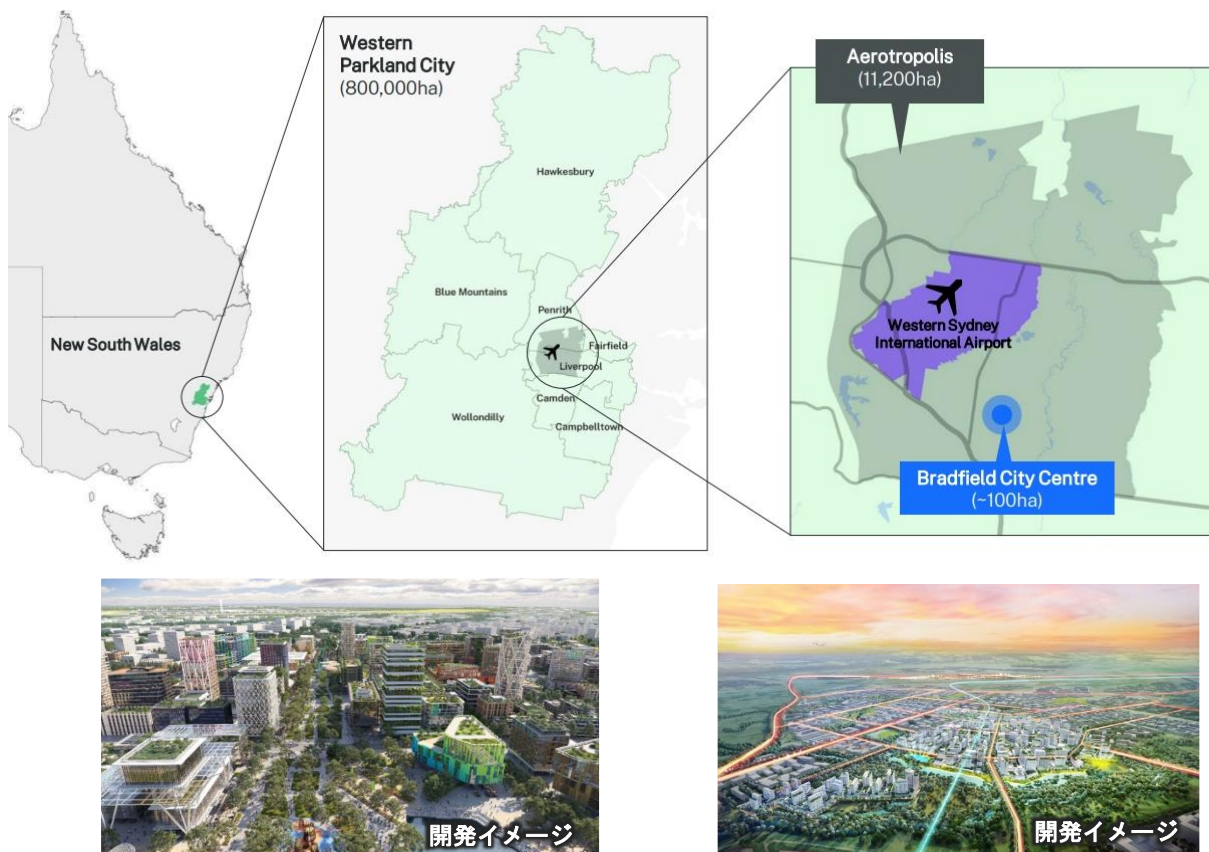
（左からWPCA：CEO Sarah Hill、UR都市機構：統括役 佐谷説子）

- 署名日： 令和5年2月20日（月）
- 署名者： WPCA                      CEO Sarah Hill  
UR都市機構                      統括役 佐谷 説子
- 文書の概要：  
以下に関する協力を確認
  - ・都市開発に関するアドバイス
  - ・産業立地及び集積に関するアドバイス

## ■ 参考

### 【西シドニー新都市開発（エアロトロポリス開発）の概要】

ニューサウスウェールズ州は西シドニー地域の8地方自治体と連携して、令和8年開業予定の西シドニー新空港とその周辺地域を対象に最先端の新都市開発を目指したエアロトロポリス（Aerotropolis：面積約11,200ha）の開発を推進しています。



出展：WPCA ホームページ(<https://www.wpca.sydney/>)

## ■ UR都市機構の海外展開支援業務について

新興国を中心とした世界の旺盛なインフラ需要を取り込むことは我が国の成長戦略の重要な柱であり、日本企業の海外展開を強力に推進するため、海外インフラ展開法（海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律）が平成30年8月31日に施行されました。

これに伴いUR都市機構は、海外において民間企業単独での参入が困難な大規模な都市開発等について、公共交通指向型開発（TOD：Transit Oriented Development）やスマートシティの実現により都市課題の解決に貢献することを目指しています。また、都市マスタープランの策定支援や技術支援、海外パートナーと日本企業との調整等を通じて日本企業が参入しやすい環境の整備を進めています。

### 【報道機関お問い合わせ先】

UR都市機構	本社	海外展開支援部	豪州課	（電話）045-650-0465
	本社	広報室	報道担当	（電話）045-650-0887

<UR都市機構について>

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・暮らしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>

